

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	併設事業所とともに、身体状態が重い方も生活している為、関連事業所や地域の方との協力関係を築いて、緊急に備えたい	災害対策として当該自治区との交流や関連事業所との訓練を実施し、協力体制を強化したい。	年2回の消防避難訓練を一緒に行うなど、緊急災害時に備えた取り組みを行う。特に水害に備えた関連事業所との避難訓練を実施する	6ヶ月
2	26	現状1年のケアプランの見直しについては、段階的に6ヶ月に移行しているが、より短期間での見直しをして、利用者や家族の意向に合わせたケアプランにしたい	3ヶ月毎の成果確認とともに、ケアプランの見直しをする。	定期的なカンファレンスを行い、実施状況を利用者・家族・職員が理解し、より意向に沿った支援ができる介護計画を作成する。また、状況により長期の目標も視野に入れた介護計画を作成する。	12ヶ月
3	2	ホームが立地している地域の区割り等の制約があり、今以上の地域の方々との交流が難しい。	当該地区に拘らず、他地区(他市町村含む)との交流する。	各地域のイベントの参加はもとより、事業所のイベントにも招待して、交流を図る。交流を通じて災害時の協力体制も強化する	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。